



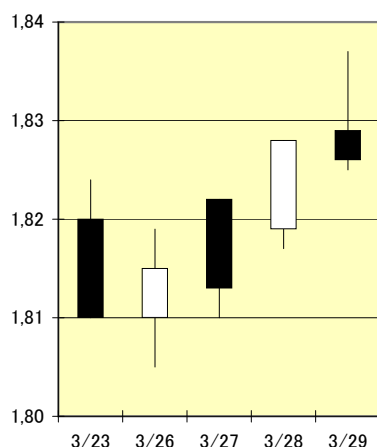
ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

1. Market Rate

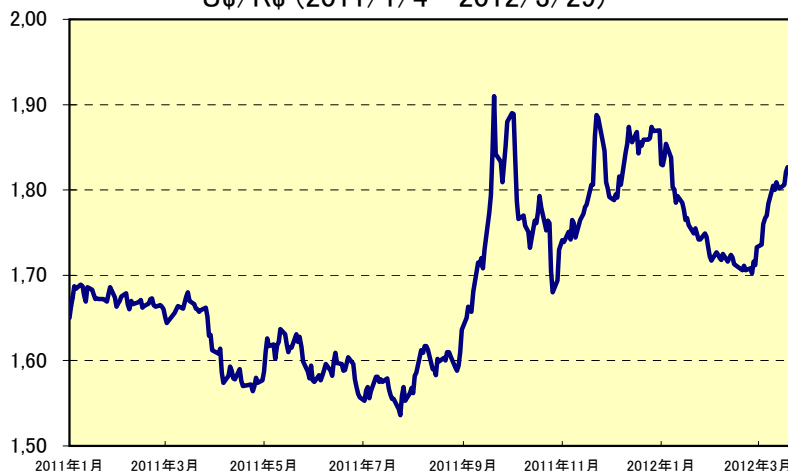
			3月23日	3月26日	3月27日	3月28日	3月29日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,8100	1,8150	1,8130	1,8280	1,8260	-0,0020
	USD/YEN	Spot	82,35	82,88	83,18	82,91	82,40	-0,51
	EURO/USD	Spot	1,3270	1,3357	1,3319	1,3320	1,3297	-0,0023
	REAL/YEN	Spot	45,50	45,66	45,88	45,36	45,12	-0,23
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,15	0,97	0,97	1,09	1,67	+0,59
		1Year(p.a.)	1,71	1,61	1,50	1,64	1,93	+0,29
	Real Interest	6MTH(p.a.)	8,93	8,94	8,92	8,91	8,91	u,c,
		1Year(p.a.)	8,97	9,01	8,97	8,97	8,96	-0,01
Stock	Bovespa		65.812,95	66.684,59	66.037,35	65.079,34	64.871,99	-207,35
Bond	EMBI+(bp)		169,00	171,00	176,00	174,00	182,00	+8,00
	Global 40		132,960	132,800	132,850	132,700	132,500	-0,2000

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

直近5営業日U\$/R\$推移



U\$/R\$ (2011/1/4~2012/3/29)



2. 市況、トピックス (As of mar-29)

【世界的な株安の流れやギリシャの債務再編の噂等から売られるも結局戻し、行っていくの展開】

本日の為替相場はU\$1=R\$1.8290でオープン。オーバーナイト市場での中国株をはじめとする世界的な株安の流れや米大手格付け機関がギリシャの債務再編の必要性に言及したことなどを受けて世界景気の回復に不安が広がりリスク資産の代表であるレアルは寄付きから売りが先行した。9:30に発表された米指標が予想を下回ったこともレアル売りに拍車をかけ、正午前には本日のレアル安値となるU\$1=R\$1.8370を示現した。マーケットでは引き続き中銀による介入警戒感が強いものの、午後にかけては午前中下落の反動からじりじりとレアルの買戻しが優勢となり、15時過ぎには1.8300を上抜け上昇した。1.83を超えても中銀の介入が入らなかったことから16時過ぎに市場は中銀の介入を試す格好で本日のレアル高値となるU\$1=R\$1.8250まで続伸した。引けにかけては同水準で小動きとなり、結局U\$1=R\$1.8260でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。